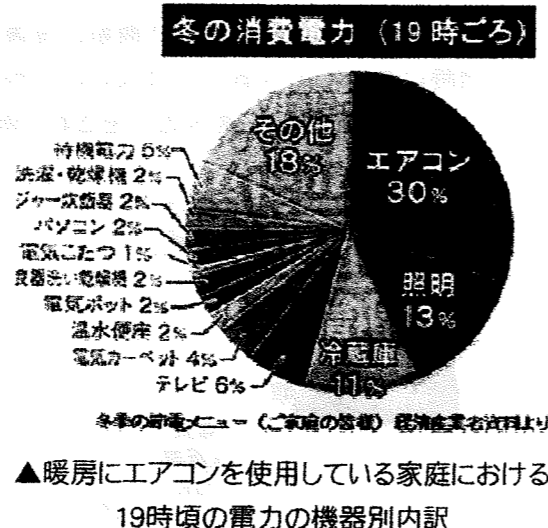
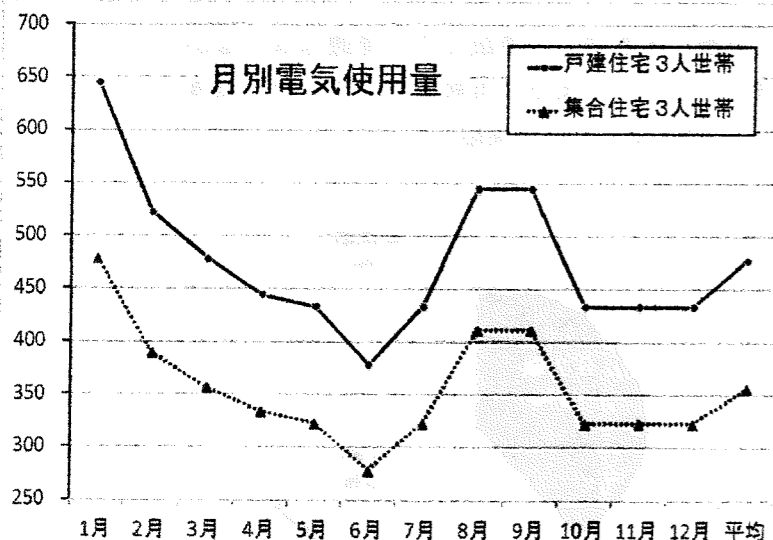


冬の節電

10月も下旬にさしかかり、朝夕冷えることも多くなってきました。長かった夏もついに去り、お世話になった遮光ネットも取り外しました。これからは、ぼかぼかの陽光をいかに取り入れ、活かすかを工夫することになります。省エネについて考えるたび、快適を求める私たちの暮らしは、外気温に強く影響されているのだと改めて思います。

下グラフは福岡県環境家計簿をもとにして作った、月別電力消費量（3人世帯）です。福岡県の一般家庭における節電は、これからの冬場も心がけたいものです。



また、夏と比較すると、冬は電力を使う時間帯が朝と夕方を中心に長時間になる傾向があり、家庭だけを見ると、17時頃から夜にかけての消費が多くなるそうです。

室内から逃げ出す熱の6割近くは開口部からです。まずは窓やドア対策から始めてみませんか。

窓対策

カーテンの利用は手軽です。昼間は開けて陽光を取り入れ早めにカーテンを締め、熱が逃げるのを防ぎましょう。



ドア対策

玄関や勝手口のドアにも一工夫。私は昨年、勝手口にぶちぶちの緩衝材をカーテンのように下げました。



《S》

未来を創るインタビュー

No.17 NPO法人九州山口CO₂カウンセラー協会

理事長 吉見 一郎 氏

古賀市所在で、8月に誕生したNPO法人代表の吉見さんにお話をうかがいました。吉見さんはぐりんぐりん古賀の仲間でもあり、生活環境部会定例会で毎月お会いする仲です。ひよんなことで、吉見さんがNPO法人代表であることを知り、これはぜひお話を！と照れる吉見さんに半ば強引にインタビューをお願いしました。

法人設立の直接のきっかけは、内閣府主催の「地域カーボンカウンセラー養成講座」の受講だったそうですが、企業在職中のISO14001との関わりが根底にあったそうです。なんと同講座には、1ヶ月半の間、北九州まで毎日通われたそうで、地球環境への思いは、かなり深くていらっしゃるのだと思います。さらにその時の受講生でNPO法人を立ち上げられたというのですから、個性的な皆さんをとりまとめる凄腕もお持ちだとお見受けしました。



未来を創るメッセージ

One for all, all for one

ひとは皆のため 皆はひとりのため

現在開始しておられる活動は ①環境セミナー開催 ②松枯れ対策 ③グリーン製品の普及事業などだそうです。団体には様々な専門性を持った方がたくさんおられるのだとか。同じ分野のNPO法人さんの存在は私たちにとっても大いに刺激になります。地域から地球環境の改善が進むよう、皆の力をつなぎ合わせていきたいものです。

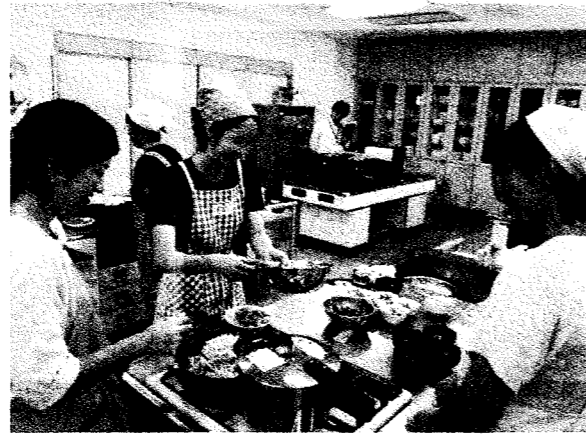
《S》

思いを形に

特定非営利活動法人 **エコけん**

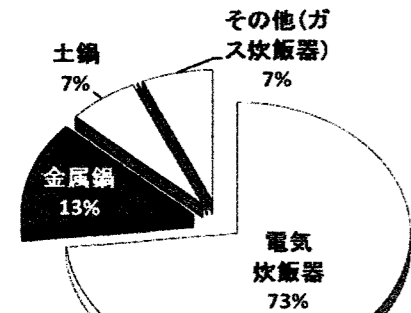
西部ガス(株)×エコけん「らくらく鍋炊飯教室」

10月3日、福津市ふくとびあにて、西部ガス(株)との協働事業「らくらく鍋炊飯教室」を実施しました。この協働事業は今年で3年目となりますが、古賀を飛び出しての開催は初めてとなります。当日は、福津市以外に古賀市、福岡市から15名の参加があり、託児サービスを(有料)を提供したことで、30~40代と子育て中の若い方が多い教室となりました。

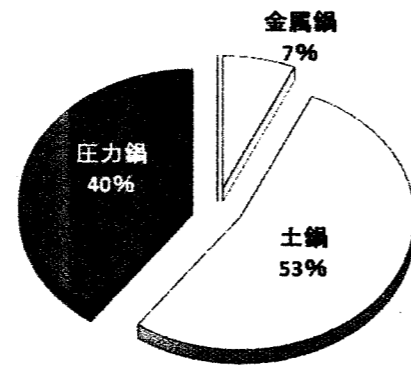


教室では、鍋炊飯の利点やコツ以外にも、グリーンコンシューマーやエコなお片付けの方法など、いろいろな視点から環境にやさしい生活の提案をしました。また、根強い人気の塩麴を使ったメニューも盛り込み好評でした。

今回使用したのは土鍋2種類、金属鍋、圧力鍋、炊飯器の5種類です。普通はなかなか同時に炊いて比べることはないので料理教室というより、まるで実験のようでした。試食では、皆さん楽しく食べ比べをされ、鍋で炊いたご飯のおいしさを実感されていたようです。



普段のご飯はどのように炊いていますか?



お好みだったご飯はどれですか?

普段は、炊飯器でご飯を炊いていた方が多く、鍋炊飯のメリットをメモされてる姿もみえました。いざという時に、鍋でご飯が炊ける方法を知っておく事は、災害に備える為にも有効です。意外と簡単に短時間でできる鍋炊飯を、今後もやってみたいという声が多く聞けました。

《Yっち》



有料レジ袋発見!! サニー古賀さん

レジでレジ袋を販売されています。Mサイズ2円、Lサイズ3円です。見渡すとお客様全員がエコバッグ持参!! すごい効果だなと思いました。



つれづれ草枕

菊の香や 家には古きぬれ落葉

菊の香漂う空高き秋 紅葉狩り、スポーツ、ランチ
満喫したい妻 足を引っ張るぬれ落葉亭主
あーた! 成長するのは腰回りだけ?!

《日女》

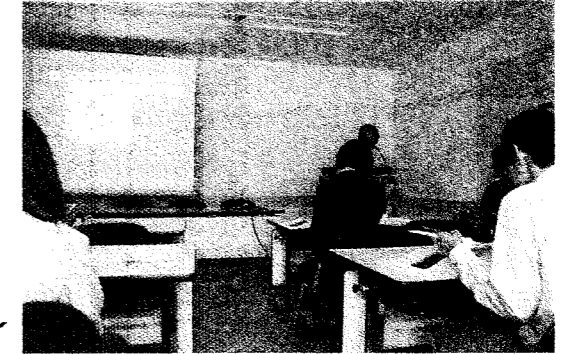


事業型NPOプレゼンテーションリレー

10月14日(日)ふくおか共助社会づくりフェスタのアクロス福岡で開催されたプレゼンテーションリレーに参加しました。

「ふくおか共助社会づくりフェスタ」には、この3年、ブース展示で参加していたのですが、今年は13、14日と2日にわたる開催となり、他事業との兼ね合いで参加を見送っていました。しかし、去年参加した「事業型NPOの育成講座」の未実施だったプレゼンテーション発表を今回実施できないか、と一般社団法人SINKaから依頼を受け、代表の清水がプレゼン発表を行いました。

表題は、「かけ算の協働を求めて」。イオンモール福津や西部ガス(株)との協働事業や、今年度予定している、古賀市環境市民会議の活動を絡めた企業への「退職前講座」について、10分間にまとめプレゼンしました。地に足のついた活動発表に、参加者も大きくなずいていました。



そのほかのプレゼンテーション

松山蠟復活事業

失われゆく「松山蠟」の復活と振興事業による筑後地域の景観の再生を目指し、クローン技術による再生方法の提案。
ちくご松山蠟復活委員会

NPOと社会的企業ステップアップ応援ビル

割安で借りられるシェアスペースだけでなく、セミナー・市民向けイベント・入居者同士の交流会を協働で行う。
NPO法人ビルストック研究会

南の島のファンづくり

島の6割が農地の徳之島。さとうきび、島バナナ、パッションフルーツなどを生産する農家を応援するファンを作っ
て島の風景を受けついでいく。
徳之島めぐりネットワーク

フィリピン、ごみ山の町で見つけた宝もの

「ごみ山」「貧困」「児童労働」で有名なこの地域で子ども達の未来を創ろうと立ち上がった現地のママとNPO。
特定非営利活動法人 ソルトパヤタス

どの団体も、熱い心で訴えていましたが、事業化となると課題も多く、苦勞の様子があがえましました。思いだけでは回っていかない、でも思いがないとNPOとはいえません。それをどう乗り越えていくのか、NPOの同志として刺激を受ける機会になりました。 《ひら》

次回のエコけん1%クラブ



11月18日(日) 9:00~15:00 まつり古賀

るんるん♪ごみ拾い

